



令和6年度

ウィズブック保育園中野島
入園のしおり
(重要事項説明書)



Infinite Stage for Children

株式会社 アイ・エス・シー

ウィズブック保育園中野島

〒214-0012 神奈川県川崎市多摩区中野島3丁目13-11

TEL : 044-712-7260

FAX : 044-712-7261

MAIL : wb-nakanoshima@isc-ac.jp

目次

保育の提供開始にあたり、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準（平成26年内閣府令第39号）第5条に基づいて、当施設があなたに説明すべき重要事項を含みます。

1.	私たちのビジョン、園運営理念	p.3
2.	保育の考え方と特徴	p.4
3.	WithBookプログラムについて	p.5
4.	園の概要、運営体制	p.7
5.	年間行事予定、一日の流れ	p.8
6.	給食と食育について	p.9
7.	健康管理、病気について	p.10
8.	保護者様とのコミュニケーションについて	p.15
9.	安全管理と緊急時について	p.16
10.	その他の園のお約束	p.19
11.	園生活で必要なものリスト	p.24
12.	苦情解決・運営委員会について	p.25
13.	《ご参考》子育て学協会の活動について	P.27

1. 私たちのビジョン、園運営理念

● 私たちのビジョン

「子育てに関わる保護者や人の成長」と
「豊かな心と言葉を持つ子どもたちの育成」
を実現し、人を大切にする社会を目指す



私たちは「子育てに関わる大人の成長」にも想いをもち取り組んでいる団体です。

● 当園の運営理念

1. すべての子どもには、無限の可能性が 있습니다。私たちは、それを引き出し「その子らしさと自ら伸びるチカラ」を育みます。
2. 私たちは、「子育てに頑張る保護者様や家族の成長」に、寄り添い支援する存在であり続けます。

弊社代表山本直美からのメッセージ

4000組以上の親子に接してきた経験から、確信を持って言えることがあります。それは「すべての子どもには、無限の可能性がある」ということ。社名のアイ・エス・シーは、Infinite Stage for Childrenの頭文字をとったものです。

子どもたちは本来、生まれながらに「気力や主体性・意欲など、自ら伸びていくチカラ」を持っています。そして幼児期は樹に例えれば根っこが作られる時期。その時期にきちんと根を整えてあげれば、子どもたちは必ず本来備えているチカラを発揮していくものです。

最近、どのように子どもと接していけばよいのかを悩まれる保護者様が数多くいらっしゃいます。核家族化が進み子育てが難しいことのように思われ始めているのではないのでしょうか。私たちはそんな保護者様の支援者でありたいと強く願っています。一緒に相談しながら、お子様の無限の可能性を引き出してあげられる、素敵な園を作っていきましょう。

● 事業の目的

ウィズブック保育園栄（以下、「当事業所」という。）は、児童福祉法（昭和22年法律164号）及びなごや子どもの権利条例（平成20年名古屋市条例第24号）の理念にのっとり、保育を必要とする乳児および幼児（以下、「利用乳幼児」という。）の保育を行い、その健全な心身の発達を図ることを目的とする。

2. 保育の考え方と特徴

● 保育の考え方

私たちはそれぞれの保育環境に合わせて、以下を大切に保育活動を行います

1. 子どもたちの人権を尊重した保育
2. 子どもたちが主体的・能動的に探求することができる時間的なゆとり
3. 子ども一人一人への個別の対応
4. 子ども的人格形成の基盤に影響をあたえることを理解し意識した大人の言葉かけ
5. 動と静の遊びのバランス
6. 心身の健全な発達と生活習慣、社会ルールを学ぶ体験

● 特徴

■ WithBookプログラム

子どもたちの「好き・したい」をみつけて「自分らしさと自ら伸びる力を育む」

ために「WithBookプログラムを活用した保育活動」を行います。希望する保護者様には園活動と連動した家庭での活動をご提案します。

■ 保護者支援

保育士は、子育ての専門家（CFC＝チャイルド・ファミリーコンサルタント）としての学びと保護者様への子育て支援に努めます。





■ 地域の子育て支援

子どもにより豊かな人的環境を形成するため、地域社会との連携に努めます。

● 保育園の名前の由来

保育所保育指針に基づく「養護と教育が一体となった保育」の中で「自分らしさ」を育むために、「WithBook（ウイズブック）プログラム」を導入しています。

3. WithBookプログラムについて

WithBookプログラムは  絵本 ×  あそび ×  言葉かけ =  で、子ども達の「その子らしさ」を育む、幼児教室・幼/保育園で25年以上の実績がある(株)アイ・エス・シーのオリジナルプログラムです。

ウィズブック保育園では毎日の保育活動にWithBookプログラムを取り入れています。

絵本

子ども達の興味関心・発達に合わせてつくられたオリジナル絵本を毎月繰り返し読みます。
絵本とあそびをつなげることで「想像力」「言語理解力」を高めていきます。

あそび

絵本に出て来る「もの・こと・ことば」から、音楽リズム・体操・ごっこ遊び・集団あそび・食育・知育など様々なイメージを広げてあそびます。
動×静×屋内×屋外のバランスを整えたあそびで子ども達が好きなこと＝らしさに
出会う機会を作ります

言葉かけ

ウィズブック保育園では保育者の言葉かけを何よりも大切にしています。その子らしさを愛でて言葉で伝えていくことで、子ども達の心の安定を目指します



毎日絵本の後に楽しいことが待っているのだから0歳さんでも絵本が大好き！
毎日の積み重ねで、自然と集中力や、探求心が育まれます。



先生と、友達と、ひとりで黙々と…結果を求めるのではなく、子どもたち自身が「感じ」「考え」「表現する」プロセスを大切に、その子らしさの芽生えを見守ります。



3. WithBookプログラムについて

園内のウィズブックの活動の掲示もぜひご覧ください

毎日のウィズブックの活動をとおして、子どもたちがどんな発見をしたのか、
 どんなことを考えたのか？ 定期的に園内に掲示しています。
 ぜひ、帰り道で、お家で話を聞いてみてくださいね。

【掲示例】

【絵本抜粋】

Stage0 (0歳向け)

【絵本との出会い】



全3冊

Stage1 (1~2歳向け)

【言葉の発達】



全12冊

Stage2 (2~3歳向け)

【想像力の発達】



全12冊

Stage3 (4~5歳向け)

【興味関心を広げる】

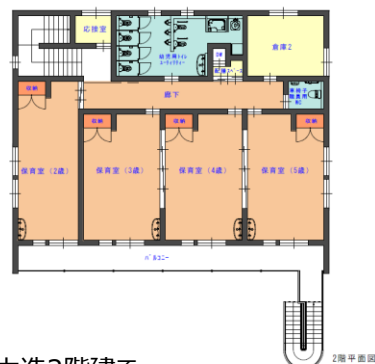
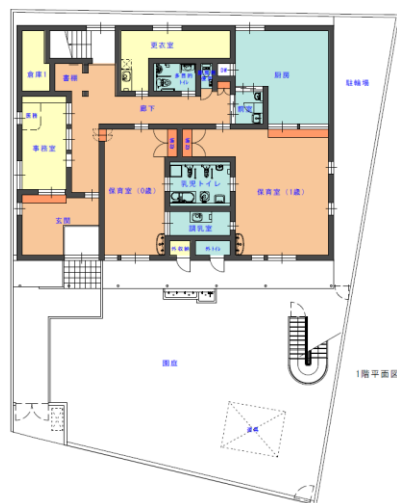


全12冊

4. 園の概要、運営体制

● 園の概要

園名	ウィズブック保育園中野島
開園年月日	2019年4月1日
開所時間	7:00～20:00（基本保育時間7:30～18:30/短時間保育：8:30～16:30）
休園日	日曜、祝日、年末年始（12/29～1/3）
定員	60名（0歳児5名、1歳児9名、2歳児10名、3歳児12名、4歳児12名、5歳児12名）
保育料	川崎市が定める保育料をご負担いただきます。
延長保育料	市が定める月額料金 ※生保世帯・市民非課税世帯は免除 30分1,000円、1時間2,000円、1時間30分3,000円、2時間4,000円 延長保育のスポット利用(日単位)については、1日につき30分単位で500円
その他	夕食代400円/食 ※19時以降お預かりのお子様にご提供いたします(事前申込み) 補食代100円/食 ※延長保育(18時30分)にご提供いたします(申込み不要)
主食代	3歳児クラス以上 1,000円/月
副食代	3歳児クラス以上 4,500円/月
屋外遊技場	下布田公園
施設の概要	



構造	木造2階建て
1階	220.28㎡
園庭	152.99
0歳児室	26.50㎡
2歳児室	31.47㎡
4歳児室	31.47㎡
事務室	14.91㎡
2階	220.28㎡
調理室	25.99㎡
1歳児室	43.89㎡
3歳児室	31.47㎡
5歳児室	31.47㎡
更衣室	14.91㎡

● 運営体制

- ・(1) 施設長 1名 所務を処理し、所属職員を指揮監督する。
- ・(2) 主任 1名 施設長の命を受け、高度の専門知識又は経験を要する職務に従事する。
- ・(3) 保育士 9名以上 施設長の命を受け担任事務に従事する。
- ・(4) 調理員 3名以上 施設長の命を受け調理業務に従事する。
- ・(5) 看護師 1名 入所児童の保健衛生を管理する。

5. 年間行事予定、一日の流れ

● 主な年間行事予定

・下記は、変更の可能性ががあります。
・クラス等で異なる行事があります。

	行事
春	入園式・進級式
	こどもの日
	遠足
夏	七夕会
	夕涼み会
	水遊び（日々の保育の中で楽しめます）
秋	運動会
	十五夜会
	ハロウィン
冬	節分
	発表会
	お別れ会・卒園式

● 一日の流れ

下記は時間が前後するなどの変更の可能性ががあります。

乳児（0歳児～2歳児）	
7:30	開園、順次登園後自由遊び
9:00	朝の会
9:30	朝のおやつ
10:00	<主活動> With Bookプログラム、ワーク、 運動遊び、散歩など (夏はプール、水遊びも予定)
11:00	給食
12:00	午後睡
14:30	順次目覚め
15:00	おやつ
15:30	帰りの会
16:00	自由遊び、順次降園
19:30	閉園

幼児（3歳児～5歳児）	
7:30	開園、順次登園後自由遊び
9:15	朝の会
9:45	<主活動> With Bookプログラム、ワーク、 運動遊び、散歩、 (夏はプール、水遊びも予定)
11:30	給食・歯磨き
12:30	<午後の活動> ※3歳児は夏頃まで午後睡有り
15:00	おやつ
15:30	帰りの会
16:00	自由遊び、順次降園
19:30	閉園

※発達に応じて対応します。（0歳児の睡眠時間、ミルク時間など）

6. 給食と食育について

● 給食について

子どもたちは一日に必要な栄養量の50%ほどを園で摂取することになります。保育園給食では、子どもたちの健康保持の目的だけでなく、生きる力、食を営む力を育むことを目指します。

自園調理施設における、完全給食を実施します。

1. 昼食・昼おやつは手作り（昼おやつは原則手作り、朝おやつは原則牛乳）
2. 乳幼児の発達に即し必要な栄養量を給与できる献立を作成・配布します

✓ 献立にある食材は、保育園で食べるのが初めてにならないようにしてください。

3. 旬と鮮度に考慮し、産地の明確な食材の調達に努めます
4. アレルギー食対応をいたします

✓ 医師の指示に基づき実施しますので、除去開始・変更・及び年度初めには、食物アレルギー対応給食申請書と共に医師が記入した生活管理指導表をご提出ください。解除の際は除去解除届の提出をお願いします。

- ✓ 代替食のご提供は完全には保証しかねます
- ✓ アレルゲンが複雑多岐に亘る場合等は弁当の持参をお願いする場合があります
- ✓ 医師の診断をもとに面談をさせていただきます

5. 食事のサンプル、または写真を展示いたします。
6. 宗教食については個別でご相談ください。

● 食育について

WithBookプログラムのクッキングワークショップとも連動し、
以下を目標に食育を計画・実施します。

食育の目標

1. たくさんの食材に出会い食べることへの興味関心、意欲を引き出します
2. ゆったりした環境でみんなで楽しく食べる喜びを味わいます
3. 様々な食文化に触れ食事のマナーを知り、食を通じて命の大切にする心を育みます

7. 健康管理、病気について 1/5

● 健康管理について

健康は保育の基本です。集団生活はお子様には予想以上に緊張を伴い、心身ともに疲れやすくなるものですので、ご自宅で是非お子様の様子をよく見てあげてください。

生活リズムを整えましょう。

1. 早寝早起きを心がけ、夜間の睡眠を十分とりましょう。
睡眠不足は、本来最も脳が活性化する、午前中の園生活の質に影響します。
2. 朝食はしっかりとり、できれば朝の排便習慣をつけましょう。
3. 体温調節のチカラを養うため、薄着習慣を心がけましょう。
4. 歯磨き・洗顔・手洗い・うがいといった、清潔意識・習慣を育てましょう。
5. ご家族の中で一番小さい子に疲れが残らない、外出計画を意識しましょう。

園では、お子様の健康管理のため、毎月の「身体測定（身長・体重）」、入所時及び年2回の嘱託医による「内科健診」、年1回の「歯科健診」を行います。

【嘱託医】

中野島糖尿病クリニック

川崎市多摩区中野島3-13-8 A-2階

TEL : 044-281-8817

【嘱託歯科医】

石井歯科

川崎市多摩区中野島3-14-37 2F

TEL : 044-931-0118

● 病気について

感染症をはやらせないために、予防接種を受けましょう。

基本的には、接種後はご家庭で安静に過ごし経過を観察することを原則とします。

ただし、やむを得ず接種後に登園する場合は以下にご協力ください。

- 1, 接種後30分経過していること（アナフィラキシーショックの対応として）
- 2, 登園時の状態を保護者様と確認するの上判断すること。
- 3, 緊急時に備え連絡先と、接種した医療機関を共有いただくこと。
- 4, その日は園でも安静に過ごしますが、変化が見られた場合には、速やかにお迎えに来ていただくこと。

7. 健康管理、病気について 2/5

● 病気について

保育園は「集団生活の場」です。園全体の健康維持にご協力をお願いします。

お子様の体調不調時

<登園前の不調>

1. 病気の際は原則としてご自宅で静養していただくようお願いします。
やむを得ない場合、朝の体温が **37.5℃ 未満**であるとともに、次頁「伝染性疾患の登園停止基準」に該当しない場合、登園を認めます。
2. 但し、規定の体温未満であっても下痢や嘔吐をしている、ぐったりしている、咳がひどくて眠れない、食事ができない、伝染性疾患の疑いがあるなどのときは集団保育は困難と判断し、登園時にお預かりをお断りすることがあります。
3. 次頁の表にある疾患に罹った場合は、意見書または登園届（園で用意）に必要な事項を記入し、治癒後の登園初日までに園へ提出してください。

<在園時の不調>

1. 登園後は、体温が**38℃**となったら（目安）、園より保護者へご連絡し、お迎えのタイミングについては保護者・園長で相談し判断します。但し、規定の体温未満であっても上記下線部のような症状がある場合、連絡・お迎え依頼をすることがあります。
2. その他、保育中に園児の体調が急変した場合やケガが発生した場合は保護者へ連絡し、対処法をご相談します。
3. 原則として園が園児を病院へ連れて行き診察・治療を行うことはありません。
しかし、容態急変や事故などの緊急時には病院へ連れていくことがあります。

7. 健康管理、病気について 3/5

● 感染症一覧表（治癒証明が必要な病気）

下記の病気で保育園をお休みされるときは、

①については診察を受けた**医師**に登園許可書（園で用意）に記入していただきご提出ください。

②については診断を受け、**保護者**が登園届（園で用意）に記入し提出いただけます。

※コロナ感染症についての対応の詳細は、状況に応じて広報させていただくことがございます。

① 医師が記入した登園許可書が望ましい感染症

病名	潜伏期	主要症状	出席停止の基準
麻疹（はしか）	8～12日	発熱・咳・鼻水・発しん・結膜充血・目やに等。	解熱後3日経過するまで
インフルエンザ	1～4日	発熱・喉の痛み・咳・節々の痛み。	発症後5日経過し、かつ解熱後3日を経過するまで
風しん	16～18日	軽い風邪症状。発熱と共に発しん。耳や首のリンパ腺が腫れ痛む。	発しんが消えるまで
水痘（水ぼうそう）	14～16日	斑点状の赤い丘しんが始まり、水疱（水ぶくれ）となり、最後は痂皮（かさぶた）となる。	全ての発しんがかさぶたになるまで
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ、ムンプス）	16～18日	耳の下からあごにかけての腫れ・痛みがあり熱をもっている。発熱（1～6日間続く）。	耳下腺腫脹が発現してから5日を経過するまで、かつ全身状態が良好になるまで
結核	3ヵ月～数10年	全身に影響を及ぼす症状。咳・発熱・倦怠感・食欲不振・体重減少等。	医師により伝染のおそれがないと認められるまで
咽頭結膜熱（プール熱 ※アデノウイルス）	2～14日	発熱・扁桃腺炎・咳・喉と目に結膜炎の症状。（目やに・涙・白目やまぶたの裏が赤い）	主要症状消失後2日経過するまで
百日咳	7～10日	熱はなく特有の咳。夜間や明け方に発作が多い。	特有の咳が消えるまで、又は5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療を終了するまで
腸管出血性大腸菌感染症（O157、O26、O111等）	10時間～6日 O157は3～4日	下痢（水様便）・腹痛・血便が様々な程度で現れる。激しい腹痛と頻繁に見られる水様便、血便を認めるときは、出血性大腸菌（O157）。合併症は、溶血性尿毒症症候群、脳症など。	医師により、感染の恐れがないと認められるまで 5歳未満の子どもでは、2回以上連続で便から菌が検出されなくなり、全身状態良好と認められること
急性出血性結膜炎	24時間又は2～3日	強い目の痛み・結膜充血・結膜下出血・目やに・角膜混濁等。	医師により伝染のおそれがないと認められるまで
流行性角結膜炎	2～14日	目の異物感・充血・まぶたの腫れ・目やに・瞳孔に点状の濁り。	結膜炎の症状が消失するまで
侵襲性髄膜炎菌感染症（髄膜炎菌性髄膜炎）	4日以内	発熱・頭痛・嘔吐・意識障害・出血斑が生じ、急速に重症化する場合がある。	医師により感染のおそれがないと認められるまで

7. 健康管理、病気について 4/5

② 医師の診断を受け、保護者が記入する登園届が望ましい感染症

病名	潜伏期	主要症状	出席停止の基準
溶連菌感染症	2～5日 伝染性膿痂疹(とびひ)は7～10日	発熱・咽頭痛・莓舌・中耳炎・肺炎・伝染性膿痂疹(とびひ)	抗菌薬内服後24～48時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	2～3週間	風邪症状がゆっくり進行する。特に咳が徐々に激しくなり、数週間に及ぶこともある。	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	3～6日	手のひら・足の裏に水疱性発疹。また、発熱と喉の痛みを伴う水疱。回復後も飛沫や鼻汁から1～2週間、便からは数週～数カ月間、ウイルスが排出される。	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑(りんご病)	4～14日	発熱・倦怠感・頭痛等の症状後、発疹が頬を中心に上肢、大腿部に出る。	全身状態がよくなるまで
ウイルス性胃腸炎(ロタウイルス感染症)	1～3日	嘔吐と下痢を起こす。嘔吐と下痢が突然始まる。しばしば下痢便が白色便となる。脱水症状要注意。	嘔吐・下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
ウイルス性胃腸炎(ノロウイルス感染症)	12～48時間	嘔吐・下痢 脱水を合併することあり。	嘔吐・下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
ウイルス性胃腸炎(アデノウイルス感染症)	3日～10日	発熱や嘔吐は軽めで下痢が1～2週間続く。喉の痛みや目の充血などを伴うこともある。	嘔吐・下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	3～6日	発熱(数日続く)・咽頭痛。咽頭に赤い粘膜しんがみられ、次に水疱となり、まもなく潰瘍となる。回復後も飛沫や鼻汁からは1～2週間、便からは数週～数カ月間、ウイルスが排出される。	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
RSウイルス感染症	4～6日	発熱・鼻汁・咳嗽・喘鳴。特に生後6カ月未満の乳児の場合は、重症な呼吸器症状を生じ、入院管理が必要となる場合もある。	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
帯状疱疹	不定	水疱が神経の走行にそった形で片側に現れる。	すべての発疹がかさぶたになるまで
突発性発疹	9～10日	3日程度の高熱の後、解熱とともに紅斑が出現し、数日で消えてなくなる。熱性けいれんや、稀ながら脳症を呈すこともある。	解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと

③ 次のものは欠席の措置は不要と考えますが、留意事項を遵守してください

病名	潜伏期	主要症状	予防・留意すべきこと
アタマジラミ症	10～30日 (卵は約7日で孵化)	卵は頭皮の根元近くにあり、毛に固く付着して白くみえる。毎日の吸血によって3～4週間後に頭皮にかゆみが出る。	受診し治療をする。毎日シャンプーを行い、目の細かいくしで丁寧に頭髮の根元からブラッシングし、取り除く。子どもの頭と頭を接触させない。
伝染性軟属腫(水いぼ)	2～7週	小結節(しこり、一見水疱にもみえる)がどこにでも生じる。軽度のかゆみがある。	医師に治療について相談する。接触により感染する可能性がある。水いぼを衣服・包帯・耐水性絆創膏等で覆い、他の子どもへの感染を防ぐ。
伝染性膿痂疹(とびひ)	2～10日 (長期の場合もある)	水疱やびらん、かさぶたが全身にみられる。患部を引っ掻くことで、新たに病変が生じる。	病変部を外用薬で処置し、浸出液が染み出ないようにガーゼで覆う。
疥癬(かいせん)	約1カ月	かゆみの強い発疹(丘疹・水疱・膿疱・結痂)ができる。	かゆみのある発疹が出たら、皮膚科を受診する。
B型肝炎	急性感染では45～160日(平均90日)	ウイルスが肝臓に感染し、炎症を起こす。キャリア(B型肝炎のウイルスが持続感染している人)は自覚症状はない。	感染拡大防止策としてはHBワクチンが有効。血液や体液に他の園児や職員が直接触れないように注意。

7. 健康管理、病気について 5/5

● 与薬について

当園では、川崎市健康管理委員会の承認がない限り、
与薬は行いません

- ✓ 体に貼るタイプのお薬を使用しての登園は、園にいる間に剥がれ落ちたものを他児が誤飲する危険性がありますので、原則禁止とさせていただきます。
- ✓ ただし、ホクナリンテープやシップなど医師の診断により必要となったものに限っては、貼付を認める場合もございます。園長または保育士にご相談ください。
- ✓ ホクナリンテープ（気管支拡張剤）は、24時間効果が持続することから就寝前に貼ることが有効です。そのまま登園することも考えられます。その際には、貼った日時と名前をテープに記入してください。また、園長または保育士にお声かけをいただく際処方箋の確認をさせていただきます。剥がれたときの貼直しはできません。
- ✓ 園では日焼け止め、虫よけなどの塗り薬はお預かりしません。虫刺されがあった場合は流水であらい流すなどの対処を致します。症状によってかゆみ止めを使用することもあります。
- ✓ 擦り傷やかサカサなど悪化を防ぐためにワセリンを使用することもあります。
- ✓ エピペンに関しては与薬申込書をご提出頂いた場合お受けいたします。

8.保護者様とのコミュニケーションについて

● 方針と項目

保護者様の子育てを通じての成長や親子のコミュニケーションを支援し、皆様の意見を収集することに努めます。

日々のお子様の様子を細やかにお伝えし、お子様の成長を保護者様とともに喜ぶことに力点を置きたいと思えます。

1. 保育運営方針に関して、「保護者会」で年2回程度意見交換させていただき、ご理解とご協力を得られるように努めたいと思えます。
2. お子様の成長・生活状況を、「連絡帳と日々の保護者様との会話」で共有します。特に、WithBook プログラムの保育活動での様子について日々共有させていただければと思えます。
3. 保育の記録については、「お子様の成長の記録」を保護者様からのご要望に応じて開示いたします。
4. その他の諸連絡は、「電話・一斉配信メール、園の掲示ボード、園だより」にて実施いたします。

一斉配信メールについて（詳細は別途ご案内いたします）

1. 当園では、保護者様のメールアドレスを安全に登録・管理でき、また緊急災害時の連絡に強い、外部業者のメール配信システムを導入しています。

9. 安全管理と緊急時について 1/3

● 安全管理について

1. 防犯上エントランスに2重の扉を設けています。まず、モニター付きインターフォンで来園者を確認し電子錠を開錠します。普段より、園外の清掃や挨拶などを通じ地域住民の皆様と交流を図り、当園へ関心をもっていただくことで安全につなげるよう努めます。
2. 不審者の侵入を想定した訓練を行います。
3. 保育園内の事故防止のために、安全点検チェックリストを作成します。
4. お散歩のルートや園外保育先の道中・現地の安全点検を徹底します。
5. 園外に外出時は、保育士は防犯ブザーを携行します。
6. 事故の知識と予防、一次救命措置について、保育士向け研修を企画実施します。

● 緊急時について

1. 月1回、消火訓練・避難訓練を行います。
2. 緊急時には一斉配信メールサービス（別途ご案内）で連絡します。災害でメール受信ができない場合でも、保護者専用サイトで情報を確認できるサービスです。
3. また、災害時には、N T T 東日本の災害伝言ダイヤルに園が情報を録音します。保護者の皆様は、「171」にダイヤルのうえ、ガイダンスに従い、当園の電話番号（044-712-7260）を入力し、伝言を再生してください。
4. 園には災害用非常食・水・救急用品などが備えてあります。
5. 災害時には、安全確実な引渡しのため、「災害時引き取りカード（園が用意）」をご持参いただきお子様の引き渡しをいたします。

地震などの際に園にとどまることが危険になった場合の避難先

- 一時集合場所 : 園庭
- 避難場所 : 中野島小学校

9. 安全管理と緊急時について 2/3

● 台風等における風水害について

1, 鉄道等の計画運転

台風の接近等により、首都圏において鉄道等の計画運休が実施される場合には、児童等の安全を優先し、**保育所を臨時休園**します。また、臨時休園の実施にあたっては2日前までのお迎え時までを目途に保護者の皆様へ臨時休園の可能性のあることをお知らせするとともに、前日のお迎え時までを目途に連絡ツール等にて保護者の皆様へ確実にお知らせします。

● 計画運休に伴う臨時休園の流れ

計画運休の可能性 (2日前)	計画運休の詳細情報 (前日)	計画運休の実施 (当日)
保護者の皆様へ事前予告	保護者の皆様へ臨時休園周知	終日臨時休園

2, 避難情報の発令

開所時間中に避難情報が発令された場合は、その対象地域の保育所の皆様に対してお迎えのご連絡をするとともに、**全てのお子さまの引き渡し以降は閉園とします。**

● 避難レベルに応じた対応

	高齢者等避難 【警戒レベル3】	避難指示 【警戒レベル4】
土砂災害警戒区域 浸水想定区域	避難に向けた準備 保護者様への連絡 等	避難開始 臨時休園（閉園）

3, 地震の時

南海トラフ地震臨時情報が発令された場合は、情報の内容により、休園になる場合や、お迎えをお願いする場合があります。

4, 給食について

状況に応じて、お弁当をお願いしたり、非常食で対応、給食実施なしで降園となる場合がございます。予めご了承ください。

* 交通機関の混乱等によっては予定の変更がありますのでご了承ください。

9. 安全管理と緊急時について 2/4

● 各種警報発令時について

【登園前に発令が予測される場合】

1. 通常開所時間（7:00-20:00）にお子様の受け入れができるよう、保育士および調理スタッフの体制を整えます。
2. 給食提供については、予定していた食材確保ができない場合、献立の変更をさせていただく場合がございます。

【登園後に発令された場合】

1. 通常開所時間（7:00-20:00）にお子様のお預かりができるよう、保育士および調理スタッフの体制を整えます。
2. 降園時間帯に危険が予測される場合、早めのお迎えをお願いする可能性があります。その際は随時、一斉メールにてお知らせいたします。

10. その他の園のお約束 1/3

● 登降園について

1. やむを得ない事情で急に保育時間が変わる場合、またお休みをする場合、登園が遅れる場合は、必ず9時までにご連絡をお願いします。また、お迎えが遅れるときも必ず事前にご連絡をお願いいたします。
2. お子様の送迎は原則保護者様にお願いします。送迎登録書に登録（写真添付）されたご家族以外の方が送迎の場合は予めご連絡をお願いします。連絡のない場合はお子様をお引渡し出来かねる場合があります。
3. 登園降園時には、i p a dのタッチパネルで、必ず登録をお願いいたします（利用方法は別途ご案内いたします）。

- ✓ **タッチパネルでの登園・降園時間の登録は、必ず、「エントランスに入られたらすぐ」に行ってください。**
- ✓ **自転車で来園される方は園の指定する場所にビル利用者に配慮して駐車してください。**
- ✓ **自転車の長時間の駐車はお控えください。**



● 服装について

- ・靴は、足に合った運動靴をご用意ください。（マジックテープ等でしっかりとめられ、脱げにくい靴が好ましい）
- ・フードの付いた洋服はご遠慮ください。（防寒着も含め。子ども同士引っかかり、遊具に引っかかると思われぬ事故につながります）
- ・硬い素材のヘアアクセサリーや大きな飾りのヘアピンは、はずして登園してください。

● 登園日、登降園時間について

- ・登園日、登降園時間については、園の書式、ルールに応じた方法で事前に申請をしてください。

● 長期間のお休みについて

1. 自治体のルールに基づいて、欠席でも保育料等の請求を行うことがございます。
2. 自治体のルールに基づいて、長期間のお休みがある場合は退園になる場合がございます。

※上記については、自治体にお問い合わせいただきますようお願いいたします。

10. その他の園のお約束 2/3

● 保育料等のお支払いについて

✓ 保育料については、「預金口座振替」により、毎月**20日**に引き落としがされます。

1. 保護者様アプリの「ゴドモン」にて保育料やその他のお支払の口座振替先のご登録をお願いいたします。登録方法は別紙の「ゴドモン保護者様向けマニュアル」の「振替口座登録の手順」からご確認ください。
2. 入園後は、**月初10営業日**までに、ゴドモン画面から引き落とし額をご確認いただけます。
お知らせの合計額は、**毎月20日に指定の預金口座から引き落とし**されます。

● 保育の提供の開始

1. 子ども・子育て支援法第42条第1項の規定により行政が行うあっせんおよび要請を受けた時は、これに応じて保育の提供を行います。

● 保育の終了

1. 園児が小学校へ就学したとき
2. 利用乳幼児の保護者が、「子ども・子育て支援法」に基づく教育・保育給付認定を受けられなくなったとき
3. その他、利用を継続することが困難な事由があるとき

● 当園の加入している保険について

✓ **東京海上日動火災保険株式会社の事業活動包括保険に加入しています**

◆主な補償内容

施設・事業活動遂行事故 補償限度額：1事故につき対人・対物5億円（障害保険含む）

● 虐待防止について

子どもの人権の擁護及び虐待の防止を図るため、責任者の設置その他必要な体制の整備を行うと共に、職員に対する研修の実施とその他必要な措置を講じるものとします。

10. その他の園のお約束 3/3

● 個人情報保護について

- ✓ 厚生労働省ガイドラインに基づき、個人情報の適正な取り扱いの確保に努めます。
- ✓ 本件問い合わせ窓口 **050-1743-8580**

■個人情報収集の目的

園では次の目的で情報を収集します。

- (1) 適切な保育及び保護者への子育て支援を行うため
- (2) 園の運営上必要な諸連絡を保護者様に行うため

■収集情報の種類

園では次の情報を収集します。

- (1) の目的・・・園児・保護者情報（氏名・年齢・性別）、養育環境・園児の発達に関する情報及び保育活動の記録（画像情報含む）
- (2) の目的・・・保護者連絡先情報（住所・電話番号・メールアドレス・勤務先）

■情報の利用

園では、1. の目的以外に、園だよりなど諸連絡物、園運営会社の販促物（インターネット媒体含む）に情報を利用する場合があります。但し、あくまで個人が特定されないように加工した二次情報の活用とし、個人が特定されてしまう画像などの利用を行う場合は、必ず保護者の事前了承を得ることとします。

■情報の管理と第三者への提供

園では、収集した個人情報の正確性の確保と安全管理措置に努めます。園業務の従事者には守秘義務が発生します。また、保護者の事前同意なく情報が第三者に提供されることはありません。但し、警察・児童相談所・医療機関・行政に提供すべき合理的理由がある場合を除きます。

■情報の開示・訂正・利用停止

収集した情報について、保護者から開示・訂正・利用停止の依頼があった場合は、本人確認をした上で適切な対応を行います。

■お子様の写真撮影について

登降園時や在園中に園内・園外にて無断で写真の撮影を行うことはご遠慮願います。また、個人情報の保護と、安心安全な園運営の妨げになりますので、SNSでの投稿もご遠慮頂ますようお願い申し上げます。※行事等でOKとする場合のみ撮影可能です。

10. その他の園のお約束 3/4

● 保育の提供の開始・終了について

子どもの保護者が保育の必要性の認定理由に該当しなくなった場合や、その他利用の継続に重大な支障や困難が生じたときは、保護者の意志に関わらず保育の提供は終了します。

● 当園の加入している保険について

✓ 東京都社会福祉協議会の会員として、「社会福祉施設損害保険」に加入しています。

1. 施設賠償責任保険

(主な補償限度額：対人1名につき2億円、1事故につき10億円)

2. 施設利用者傷害保険

(主な保険金額：入院日額2,500円、通院日額1,500円)

● 虐待防止について

子どもの人権の擁護及び虐待の防止を図るため、責任者の設置その他必要な体制の整備を行うと共に、職員に対する研修の実施とその他必要な措置を講じるものとします。

責任者は施設長となります。

● その他

遠足などでの交通費や施設入場料など、実費を頂くこともございます。

その場合は、事前告知させていただきます。

1.1. 園生活に必要なもののリスト

● 持ち物リスト（全てお名前のご記入ください）

持ち物	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	備考	名前の記入箇所
おむつ	○	○	△	－	－	－	1日必要枚数を毎日用意	前側に記入
おしりふき	○	○	○	－	－	－	バックごと持参	取り出し口側に記入
お昼寝用タオルケット	○	○	○	○	○	△	バスタオル	表側なるべく大きく
敷きタオル	○	○	○	○	○	△	4隅にゴムバンドをつける	表側なるべく大きく
着替え	3セット	3セット	3セット	3セット	2セット	2セット	室内は暑着にならないよう配慮	後ろ首タグあたりに見やすく
靴下	1セット	1セット	1セット	1セット	1セット	1セット	登園時履いてきたものを使用	足底に見やすく
汚れ物入れ	○	○	○	○	○	○	スーパーの袋やエコバック	見やすいところに大きく
歯ブラシ	－	－	－	△	○	○	3歳児後半から使用 毎日持帰り	お子様が見えるところに
うがい用コップ	－	－	－	△	○	○	3歳児後半から使用 毎日持帰り	お子様が見えるところに
室内履き	－	－	○	○	○	○	指定なし お子様自身で着脱可能なもの	かかと部分と前面

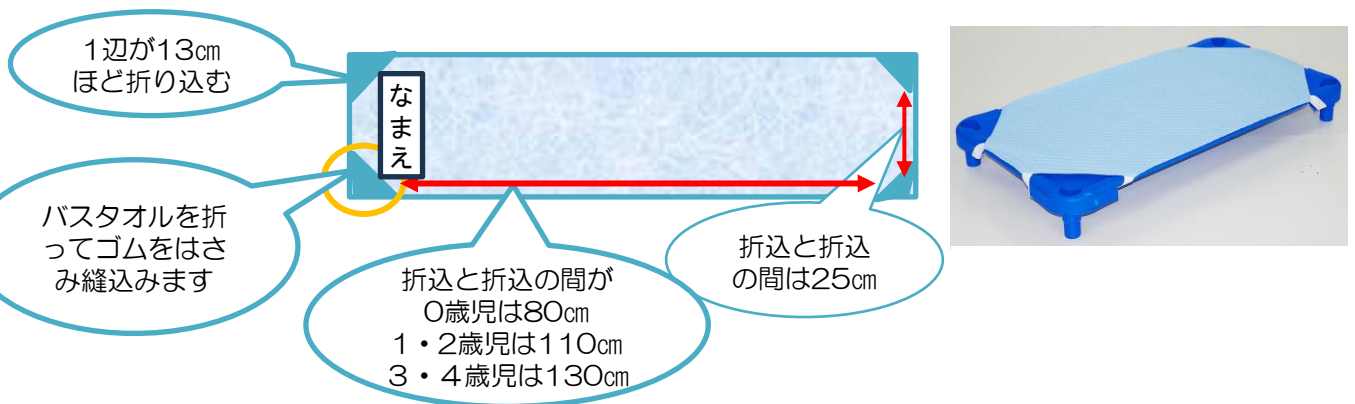
※帽子は保育園より貸し出します。毎週末持ち帰って洗濯をお願いいたします。卒園まで使用いたします。

ゴムが伸びた場合はご家庭で随時お取り換えをお願いします。

※食事用エプロン・口拭きタオルは園のものを使用いたします。

※敷きタオルお昼寝用コットには四隅を内側に折り込み太いゴムを通したバスタオルを使います。（既製品可）

下記をご参照ください。



12. 苦情解決・運営委員会について 1/2

● 苦情解決体制

当園では、社会福祉法第82条の規定に基づき、利用者及び近隣住民からの苦情に適切に対応する体制を以下のように整えております。

ご意見ご要望がございましたら、

まずはお気軽に「受付担当者」までお知らせください。

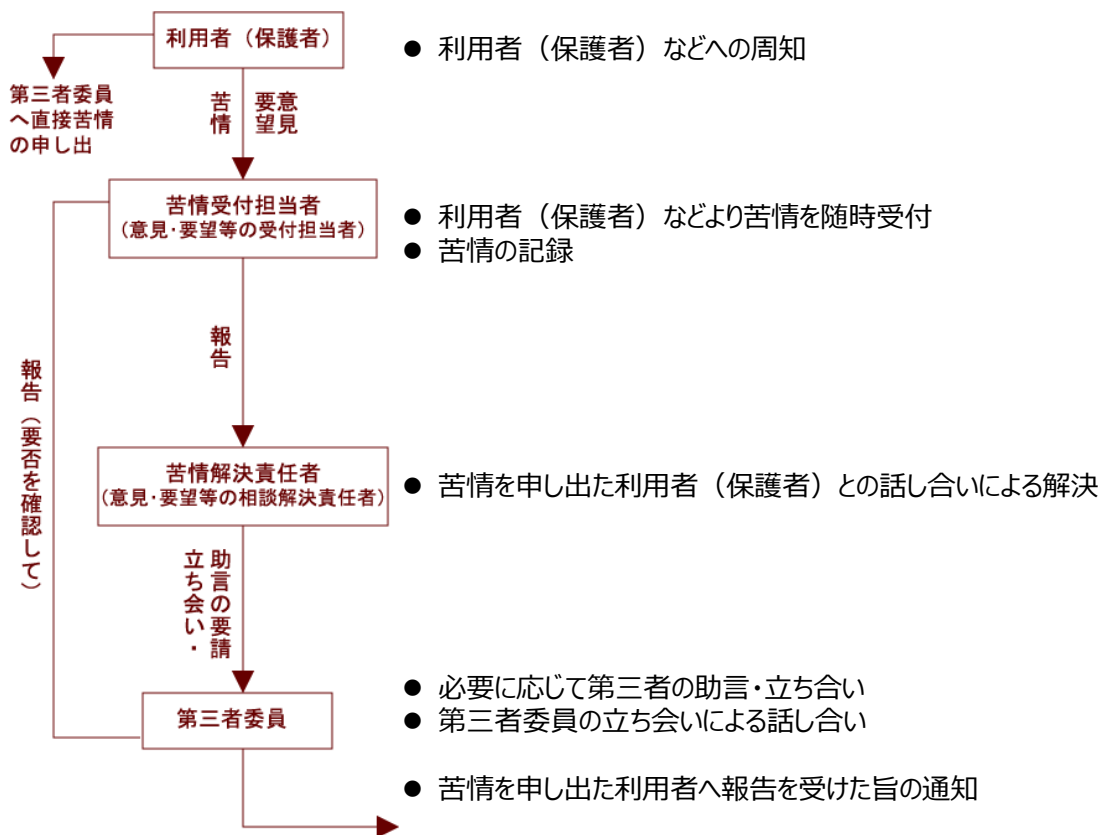
苦情解決責任者	園長 菅原豊美
苦情解決受付担当者	主任保育士 中村香織
第三者委員	個人の方の情報が載っているため、ホームページ上での開示は差し控えております。

● 設置者氏名・苦情受付窓口

設置者	株式会社アイ・エス・シー
住所	〒102-0093 千代田区平河町2-6-1
お電話	050-1743-8580 受付時間：平日9：00～17：30 (株)アイ・エス・シー 本社)
メール	wb@isc-ac.jp

12. 苦情解決・運営委員会について 2/2

● 苦情解決の手順



- 投書や匿名の苦情 第三者委員に報告し必要な対応を行う。
- 解決結果の公表

● 運営委員会について

各クラスから年に代表1名が運営委員会に参加いただく運営委員を担当いただきます。運営委員会は年二回 開催日時は都度園よりご連絡いたします。運営委員の選出は、クラス懇談会に行います。立候補がない場合は抽選となります。保育園の運営規程上、必要になりますので、ご協力頂ますようお願い申し上げます。

13. <ご参考> 子育て学協会の活動について

子育て学協会とは

子どもたちと家族の育ちあいを支援するNPO団体です。

発達予防学、ファミリービルディングという考え方に基づいて、子どもも家族も自分らしくいられることを願い、子育てと家族の専門家の養成や各種講座の提供に取り組んでいます。

子育てと家族の 専門家の養成

子育てと家族の育ちあいを支援する専門家であるCFC（チャイルド・ファミリー・コンサルタント）の養成
・資格認定を行っています

子育て講座の 提供

心配ごとも多い子育て期のパパママ向けに楽しく学べる「子育て学講座」などを提供しています

家族の育ちあいの 支援

子育てや家族みんなの幸せのためには、家族の在り方を整えることが大切であるという考え方のもと、ファミリービルディングや子育て相談等の支援を行っています

当園と協会の提携内容

- 保護者会などの際、協会から派遣する講師による「子育て学講座」などの楽しく子育てが学べるセミナーを企画・実施しています。
- 保護者様お子様をプロフェッショナルとして支援できるよう、当園の保育士全員に、CFC養成講座の受講を推進しております。

✓ 詳しくは「子育て学」で検索いただきますと、ホームページやFacebook・Twitter・Instagramで活動の詳しい内容がご覧になれます。